

URL http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.htm
 (文責：気象庁地震火山部火山課 飯野英樹)

E-mail : etakahas@geo.titech.ac.jp
 Tel : 03-5734-2338
 下記 HP にも掲載してあります。

<http://www.geo.titech.ac.jp/koubo/koubo2008/koubo2008.html>

○教員公募

【東京工業大学大学院理工学研究科 地球惑星科学専攻】

1. 募集人員 地球惑星科学専攻教授あるいは准教授 1名
 専門分野：地球惑星内部物理学
 - ① 地球・惑星の内部構造、内部ダイナミクス、内部物性について教育研究を行う人
 - ② 自分の専門分野だけでなく本専攻の他分野にも広く関心があり、他研究室との共同研究に積極的に取り組む人
 - ③ 大学院・学部の教育研究を通して次世代研究者育成に意欲的に取り組む人
2. 応募資格：博士の学位を有する者
3. 着任時期：採用決定後、できるだけ早い時期を希望します。

4. 提出書類

- (1) 履歴書（市販のもので可）
 1 ページ目右上に、「教授応募」、「准教授応募」のいずれかを朱書すること。
 - (2) これまでの研究・教育の実績（2,000 字程度）
 - (3) 今後の研究・教育の計画・抱負（2,000 字程度）
 - (4) 研究業績リスト
 - A. 査読付き原著論文
 - B. プロシーディングス、総説など
 - C. 著書、その他特記すべき出版物
- (注) A, B, C いずれも和文のものは和文で表記すること。
- (5) 主な原著論文の別刷（コピー可） 5 編以内
 - (6) 応募者について参考意見をうかがえる方（2名）の氏名および連絡先（所属、住所、E-mail）

* 応募書類は返却いたしません。こちらで責任を持って処分させていただきます。

5. 応募締め切り：2008 年 12 月 19 日（金）必着 宅配便にて送付してください。
6. 本専攻教員等については下記ホームページをご覧ください。

<http://www.geo.titech.ac.jp>

7. 提出書類の送付先

〒152-8551 東京都目黒区大岡山 2-12-1 I2-20
 東京工業大学 大学院理工学研究科 地球惑星科学専攻 209 号室 専攻秘書室気付
 tel : 03-5734-2339

8. 問い合わせ先 高橋栄一：

(上記のお知らせは火山学会メーリングリストに 10 月 23 日送信しました)

○教員の公募について

【北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター】

1. 職種・人員：准教授・1 名
2. 専門分野：地震予知を目指し、海域における地震活動や地震発生場に関するテーマを中心に、広い視野に立った新しい地球物理学的基础研究を実施する。全国の関係諸機関と協力し、北海道大学が分担する海域での観測研究および大地震時の観測を主体的に推進できること。理学院自然史科学専攻および理学部地球科学科の教育を担当する。

3. 着任予定時期：2009 年 4 月 1 日以降のできるだけ早い時期

4. 学位：博士またはそれに相当する学位を有すること

5. 応募書類：

- (1) 履歴書（国内外の学会活動、受賞歴、プロジェクト研究参加歴、各種研究費の受領歴、学位審査履歴（主査、副査のほか実質的指導を含む）、非常勤講師の経歴、社会貢献などを含む）
- (2) これまでの研究経過（A4 用紙 2 枚程度）
- (3) 研究業績目録（以下のように区分して記載）
 - A. 査読のある論文および総説
 - B. 査読のない論文および総説
 - C. 著書
 - D. 解説、報告書などその他の出版物で特に参考になるもの

- (4) 主な論文の別刷または著書 5 編（複写可）

- (5) 今後の研究計画と教育の抱負（A4 用紙 2 枚程度）

6. 応募の締め切り：2008 年 12 月 12 日（金曜）
 封筒の表に「准教授応募書類」と朱書し、書留にて郵送すること

7. 書類の送付先および問合せ先：

〒060-0810 札幌市北区北 10 条西 8 丁目
 北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター
 村上 亮 TEL : 011-706-4484
 Email : mccopy_mm@mail.sci.hokudai.ac.jp

8. 参考：当センターの概要、メンバー等は、下記ホーム

ページ参照

<http://www.sci.hokudai.ac.jp/grp/isv/isv-web/>

(上記のお知らせは火山学会メーリングリストに10月30日送信しました)

○教員の公募について

【愛媛大学大学院理工学研究科】

1. 募集人員 助教 1名
2. 所属部門 理工学研究科 数理物質科学専攻 地球進化学講座
3. 専門分野 地質学、層位・古生物学、岩石学に関連する分野
4. 応募資格
 - (1) 地質科学に関連する野外実習、実験、演習、研究指導などに熱意を持って取り組める方。
 - (2) 優れた研究業績があり、着任後も当該分野の研究を意欲的に推進できる若手研究者。
 - (3) 博士の学位を有すること。
5. 着任時期 平成21年4月1日以降のできるだけ早い時期
6. 任期 5年(着任後の業績により再任可)
7. 提出書類
 - (1) 履歴書(写真貼付、賞罰、所属学会を含むこと)
 - (2) 研究業績リスト(査読付き原著論文、著書、総説・解説などに区分すること)
 - (3) 主要論文5編以内の別刷(コピー可)
 - (4) 研究業績概要(A4紙2枚以内)
 - (5) 研究、教育に関する抱負(A4紙2枚以内)
 - (6) 応募者について照会可能な方2名の氏名と連絡先
8. 公募締切 平成21年1月16日(金) 必着
9. 提出先

〒790-8577 松山市文京町2-5
愛媛大学大学院理工学研究科(理学系)
人事委員会委員長 野倉嗣紀 宛
(封筒に「地球科学教員(助教)応募書類在中」と朱書し、簡易書留で郵送のこと)
10. 問合せ先

愛媛大学大学院理工学研究科数理物質科学専攻地球進化学コース
コース長 山本明彦 電話: 089-927-9636,
Fax: 089-927-9623 (地球科学事務室)
E-mail: star@sci.ehime-u.ac.jp
11. その他

選考の過程で、講演をお願いし、面接を行うことがあります。ただし、旅費は応募者の負担とします。また、応募書類は原則として返却いたしません。

地球進化学コースホームページ:

<http://www.sci.ehime-u.ac.jp/earth/>

12. 備考

愛媛大学は、男女共同参画を積極的に推進しています。(上記のお知らせは火山学会メーリングリストに11月7日送信しました)

○今後の IAVCEI 関連国際会議及び集会について

次回、スペイン・テネリフェ島で開催予定の Cities on Volcanoes 6 (火山都市国際会議) は2010年5月31日～6月4日と開催日が変更になりました (HPはまだ未完成です)。

2009年以降の国際会議・集会の予定を以下に載せています。

http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/nakada/SCJ_IAVCEI/

日本学術会議 IAVCEI 小委員会 中田節也
(上記のお知らせは火山学会メーリングリストに12月8日送信しました)

○企画展のお知らせについて

【神奈川県立生命の星・地球博物館】

2008年度企画展「46億年 地球のしごと～地質写真家が見た世界の地形～」

http://nh.kanagawa-museum.jp/event/tokuten/2008_c_shigoto/index.html

開催期間: 2008年12月6日(土)～2009年2月22日(日)
入場無料

世界の各地には、驚いたり、感動したり、不思議だなどと思うような地形や地層、岩石がたくさんあります。

それらは地球がうまれてから46億年という長い時間の中で、できてきたものです。

今回の企画展では、地質写真家白尾元理氏が、世界各地で撮影した様々な地質景観の写真に、岩石、化石をあわせて「46億年の地球のしごと」を紹介します。

(上記のお知らせは火山学会メーリングリストに12月8日送信しました)

【火山学会シンボルマーク・ロゴタイプ募集】

(概要) これまで当会では会誌「火山」のロゴタイプを、国際学会等様々な場面で用いてきましたが、今回新しくシンボルマークとロゴタイプを募集することになりました。応募資格は会員に限りません。会員各位および腕に覚えのあるお知り合いにお声かけいただき、奮ってご応募ください。なお、デザインは別途専門家がブラッシュアップするので、スケッチでもかまいません。

(募集規定) A4の用紙を利用。色数は自由。ロゴタイプ

は「日本火山学会」と「The Volcanological Society of Japan」のどちらかまたは両方。別紙 A4 に作品のデザインコンセプト、氏名、会員か非会員かの別、〒住所、電話番号、メールアドレスを明記。電子データでも提出可。作品のファイルは JPEG。

(選考方法) 理事会及び事業委員会で 2009 年度の連合大会までに優秀作品 3 点に絞り込みます。その後、会員の投票により、2009 年度の秋季大会までに決定します。

(賞) 優秀作品に賞状、採用作品 1 点に賞状と副賞

(応募期間) 2008 年 12 月 1 日～2009 年 2 月 27 日

(応募先) 12 月 1 日以降、ML および下記サイトでお知らせします。

(より詳しい情報は)

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/kazan/J/doc/logo.html>

.....

【火山学会モットー募集】

(概要) 当会では新しくシンボルマークとロゴタイプを募集しますが、デザインは出来ないが、こういうシンボルマークが欲しい！ という会員向けに火山学会のイメージや理念を一言で表した「モットー」を提案していただくようお願いいたします。モットーはシンボルマーク・ロゴタイプ選考の参考とさせていただくほか、場合によっては新しいシンボルマーク・ロゴタイプの一部とさせていただきます。

(賞) 特に用意していませんが、奮ってご参加ください。

(応募先) 12 月 1 日以降、ML でお知らせします。

(上記のお知らせは火山学会メーリングリストに 10 月 31 日送信しました)

【火山学会シンボルマーク・ロゴタイプ投稿ページ開設のお知らせ】

先日 (10/31) に火山学会 ML で報告したシンボルマーク & ロゴタイプの募集ですが、本日投稿ページを設置しました。下記 HP に投稿ページへのリンクを張りましたので、改めてご案内します。皆様のご投稿を心よりお待ちしております。

(概要) これまで当会では会誌「火山」のロゴタイプを、国際学会等様々な場面で用いてきましたが、今回新しくシンボルマークとロゴタイプを募集することになりました。応募資格は会員に限りません。会員各位および腕に覚えのあるお知り合いにお声かけいただき、奮ってご応募ください。なお、デザインは別途専門家がブラッシュアップするので、スケッチでもかまいません。

(募集規定) A4 の用紙を利用。色数は自由。ロゴタイプは「日本火山学会」と「The Volcanological Society of Japan」のどちらかまたは両方。別紙 A4 に作品のデザインコンセプト、氏名、会員か非会員かの別、〒住所、電話番号、メールアドレスを明記。電子データでも提出可。作品のファイルは JPEG。

(選考方法) 理事会及び事業委員会で 2009 年度の連合大会までに優秀作品 3 点に絞り込みます。その後、会員の投票により、2009 年度の秋季大会までに決定します。

(賞) 優秀作品に賞状、採用作品 1 点に賞状と副賞

(応募期間) 2008 年 12 月 1 日～2009 年 2 月 27 日

(応募先) 12 月 1 日以降、ML および下記サイトでお知らせします。

(より詳しい情報は)

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/kazan/J/doc/logo.html>

(上記のお知らせは火山学会メーリングリストに 12 月 1 日送信しました)